

準天頂衛星初号機による 民間利用実証参加状況報告

2010年9月21日

財団法人 衛星測位利用推進センター
利用実証推進プロジェクト
リーダー 松岡 繁

1. 利用実証募集の背景

- 準天頂衛星; 我が国固有の衛星測位システムの実現を目指し、
 - ・GPS補完; 天頂からGPS同等の測位信号を送信し、衛星測位の信頼性・安定性などを向上
 - ・測位補強; 天頂からGPSに無い測位信号を送信し、衛星測位の精度、利便性などを向上

- 準天頂衛星初号機「愛称:みちびき」は 2010年9月11日に打上げ!!
 チェックアウト後、2010年末頃から利用実証を実施予定

- SPACは 民間の利用実証取りまとめを担当

『民間が主体となって実施する利用実証に係わるユーザインタフェース(補強サービス性能仕様、補強情報メッセージ内容等)については、財団法人 衛星測位利用推進センターが、必要に応じて関係機関と調整をとりつつ取りまとめる』[JAXA制定 IS-QZSSに記載]

- SPACは 特に測位補強の利用推進を目指し 測位補強システムを開発
 - ・L1-SAIF+測位補強; L1-SAIF信号を利用して補強情報を配信し サブメータ級の1周波コード単独測位を実現
 - ・LEX測位補強; LEX信号を利用して補強情報を配信し センチメータ級の2周波搬送波単独測位を実現

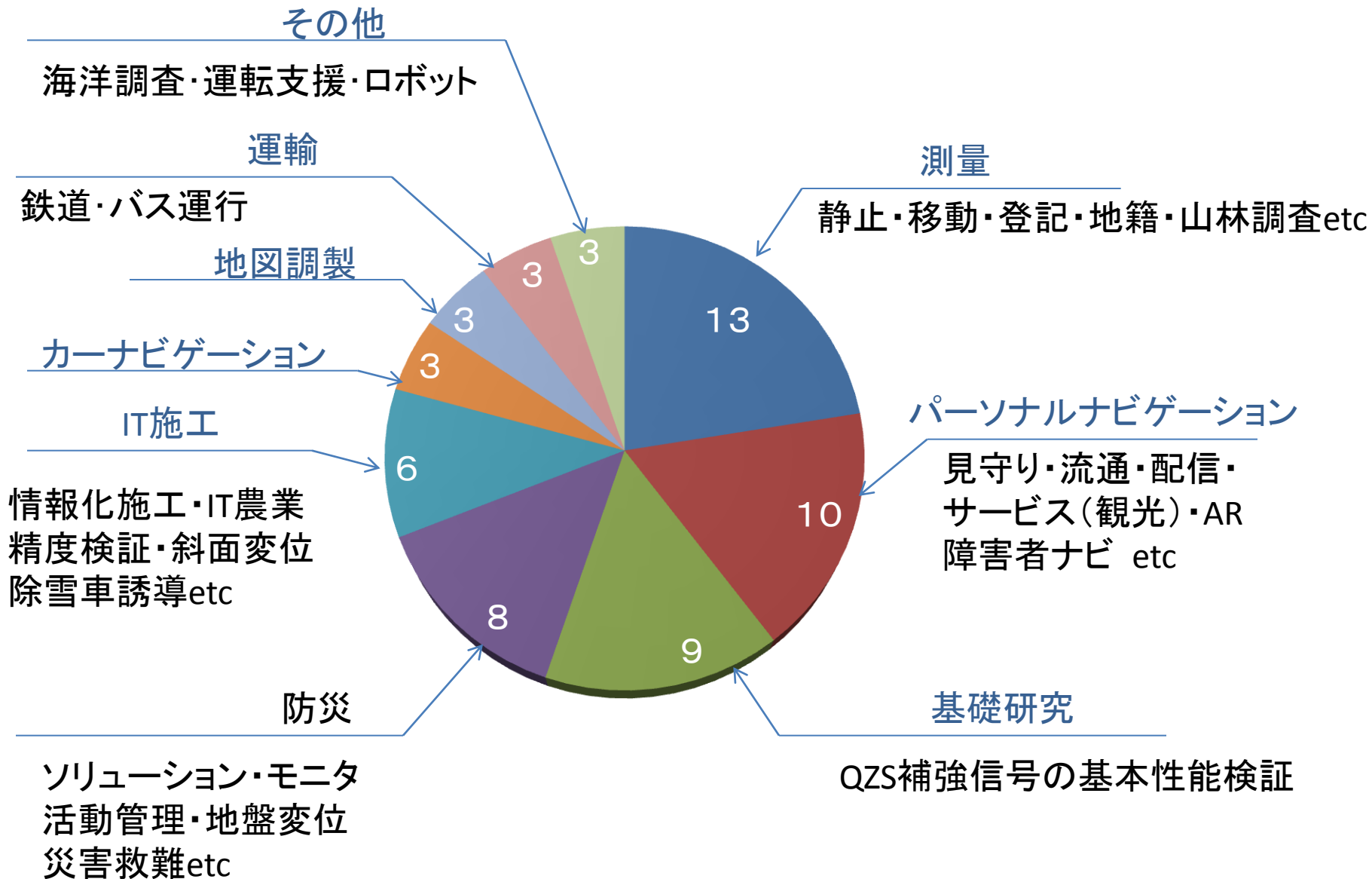
- 準天頂衛星の測位効果を 新しいアプリケーション・色々な場面で確認し 将来の衛星測位を応用した事業の振興に役立てて頂くため 実証参加者を広く募集
 - ・L1-SAIF+及びLEXの補強データを生成し JAXA殿協力の下 L1-SAIF及びLEXの各信号に重畳して準天頂衛星初号機から送信。なお GPS補完信号は 常時送信される(詳細は JAXA殿から公表)
 - ・補強情報を受信できる測位受信機(受信モジュール+ソフトウェア(測位API))を 希望する実証参加者に貸与
 - ・得られた位置情報を 実証参加者が各種アプリケーション端末などで試用し 準天頂衛星の測位効果を確認

2. 第一次民間利用実証募集結果

(2010.7.1～7.30)期間募集を実施

- 58テーマ
 - サブメートル級補強利用 (L1-SAIF 信号) 32テーマ
 - センチメートル級補強利用 (LEX 信号) 19テーマ
 - L1-SAIF/LEX両補強利用 7テーマ
- 参加延べ企業団体数 101

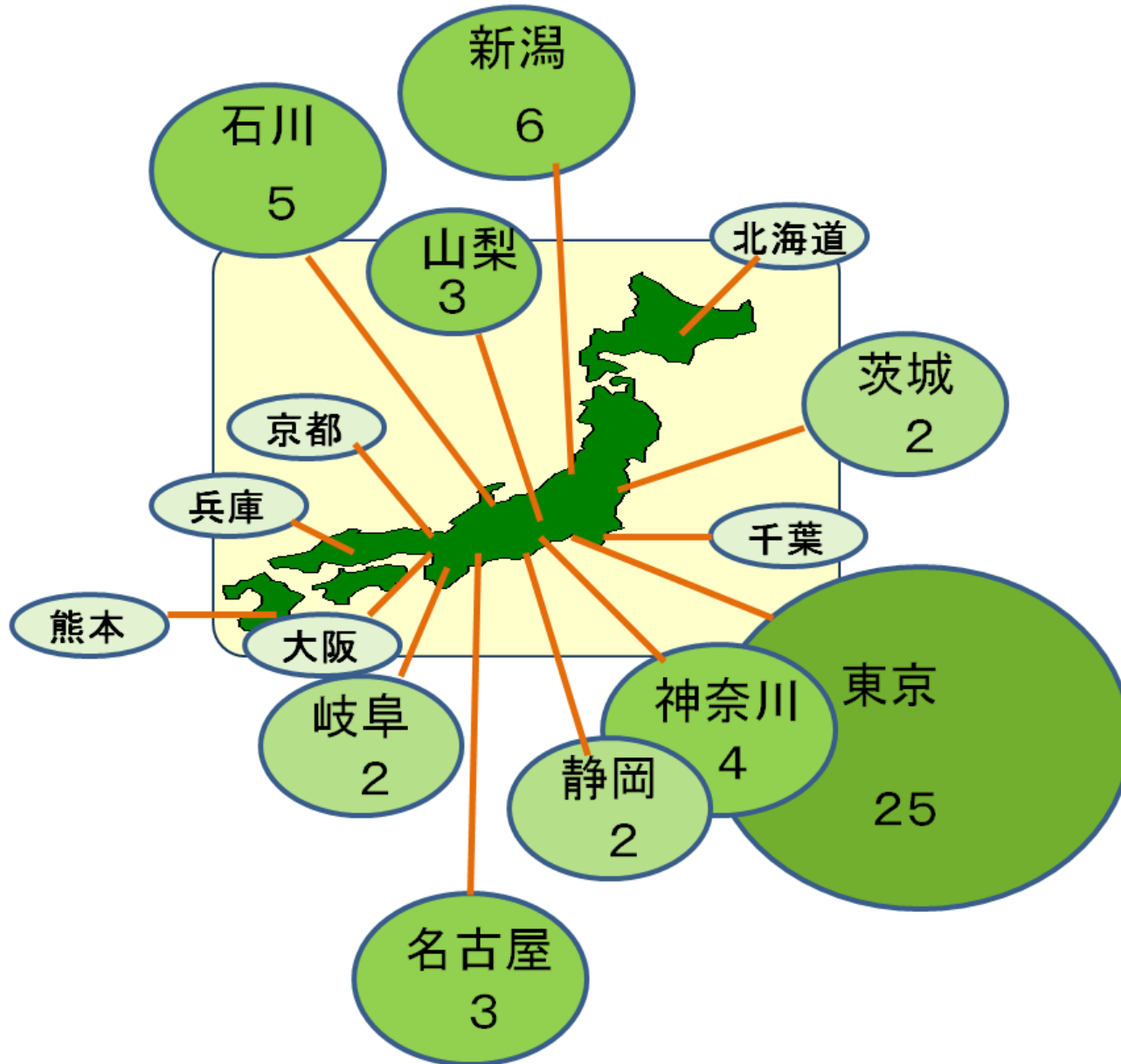
3. 58テーマ利用分野



4. 提案テーマがカバー(○)する将来のG空間社会

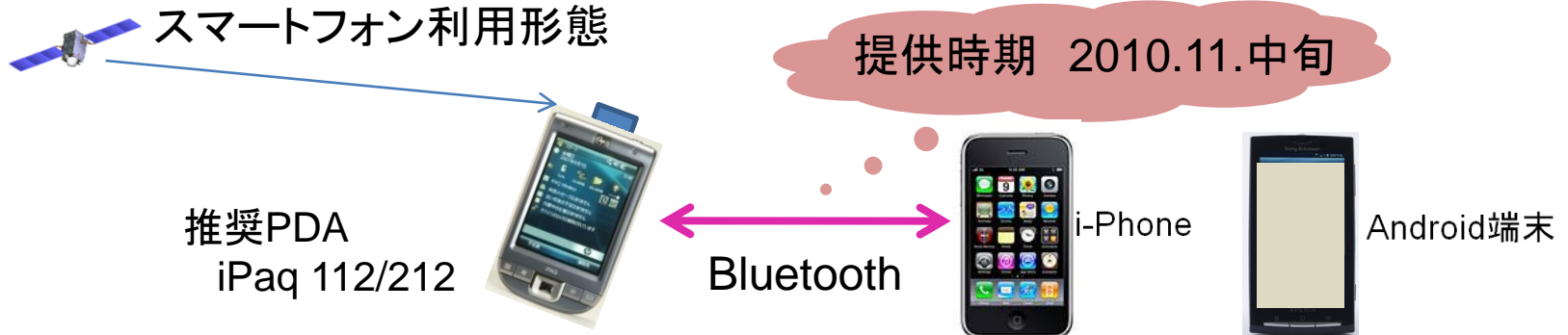


5. 実証地域



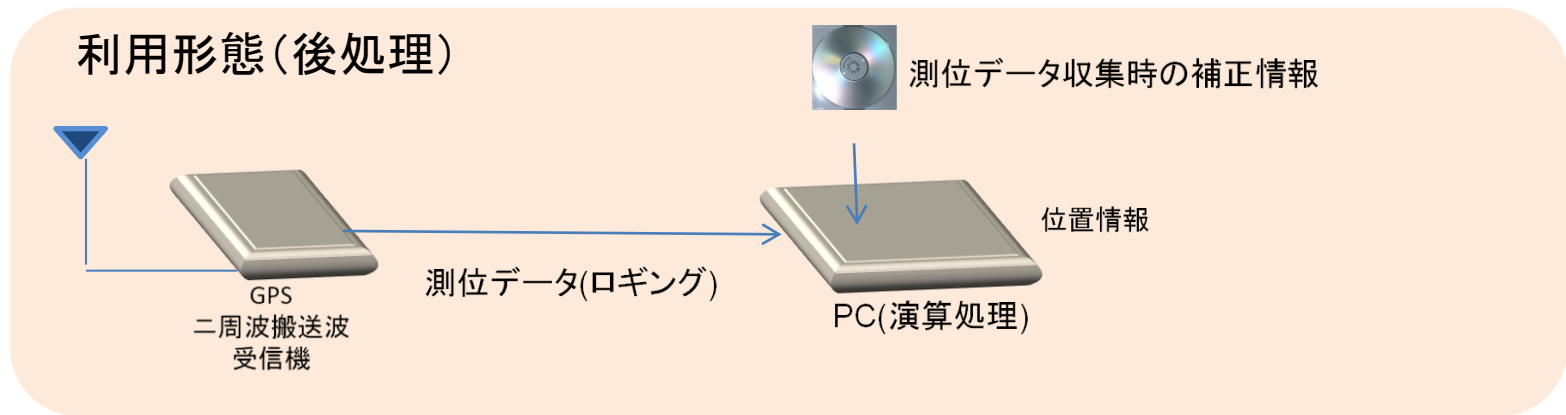
6. 利用実証促進への取り組み

サブメートル級補強 (L1-SAIF 信号) 利用実証



センチメートル級補強 (LEX 信号) 利用実証

測位後に補強情報を加える“後処理”での利用形態



サブメートル級補強 (L1-SAIF 信号)/センチメートル級補強 (LEX 信号) を利用した
公開実証試験を計画しています。
詳細決まり次第ご連絡しますので、ご期待ください。

準天頂衛星初号機の利用実証に是非
参加いただきますようお願い致します